



植木青果市場の外観

○本社所在地：熊本県熊本市北区植木町
岩野76-1
○事業概要：青果物の卸売市場の運営
○常時使用する従業員：66人
(2024年3月時点)
○現在の売上高：11億円
(2024年3月期)
○法人番号：5330002019050
○Web：
<https://www.uekiseikaichiba.com/>

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長
渡辺美佐子

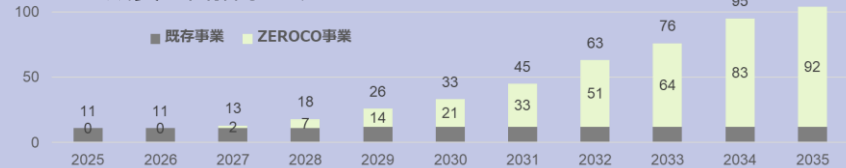
テクノロジーで農作物の価値を高め、
生産者と消費者をつなぐ、安心・信頼の市場の実現

植木青果市場は、最新のテクノロジーを積極的に活用し、農業における新たな価値の創出に取り組んでまいります。生産者と消費者が相互に理解し合える持続可能な環境づくりを重視し、安全・安心そして新鮮でより高品質な農産物の提供を通じて、生産者・消費者に信頼される供給体制の構築を目指します。生産者、販売者、消費者、そして社会全体にとって価値ある市場であることを使命とし、「栽（作）る人」・「食べる人」の絆をより一層強める新しい市場モデルの実現を推進してまいります。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2035年の売上高100億円達成に向け、既存事業の収益安定化に加え、高性能鮮度保持システム導入によるブランド化の推進、販路拡大、相対取引への移行、海外輸出などの積極的な販売戦略を通じて、年率約20%の成長を目指します。



課題

- ・ 国産青果の卸売市場経由率の低下
- ・ 自然環境の変化による国産青果の収穫量の不安定化
- ・ 高品質な国産青果の安定的な確保および調達先の拡大
- ・ 国内および海外の市場開拓
- ・ 需給バランスの調整

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・ 温度を安定的に維持する最新技術搭載の冷却庫を導入し、国産青果の長期保管を可能とすることで、収穫時期を過ぎた国産青果を販売（供給体制の短期・長期両面での確保）
- ・ 高品質な国産青果を国内市場に加え、海外市場へも展開
- ・ 植木青果のブランド確立に向けた取組の推進

実施体制

- ・ 青果の品質・鮮度管理体制強化
- ・ 調達先および販路拡大に向けた専門人材の確保と体制強化
- ・ 高性能鮮度保持システム製造メーカーとの提携
- ・ 調達及び販路の拡大に向けた専門人材の確保と体制の強化